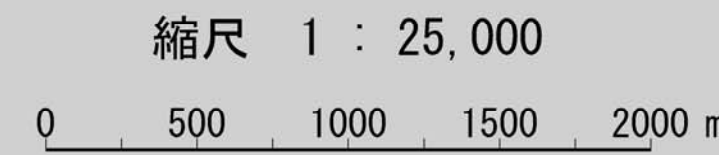


境川水系境川洪水浸水想定区域図（計画規模）



1. 説明文

(1) この図は、境川水系境川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の境川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））の降雨に伴う洪水により境川が氾濫した場合の浸水状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんのでこの浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体	熊本県土木部河川課
(2) 公表年月日	令和元年5月31日
(3) 告示番号	熊本県告示第68号
(4) 根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
(5) 対象となる水位周知河川	・ 境川水系境川（実施区間） 左岸：玉名市宇春日出1238番1地先の南大門橋上流端から海まで 右岸：玉名市宇川原1236番地先の南大門橋上流端から海まで
(6) 算出の前提となる降雨	境川流域の24時間の総雨量34.3mm
(7) 関係市町村	玉名市

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を使用した。」
(承認番号 令元信使、第160号)」
国土地理院の電子地形図25000『荒尾』『玉名』『来民』『下沖洲』『伊倉』『楠木』を掲載